

(毎月1日発行、創刊号平成23年4月11日)



復興ニュース

156号
2017年
4月1日



東日本大震災から6年 陸前高田市小友町 小友地蔵尊

今年も大阪から元気人間製造研究所(森重子理事長)の皆さん5人を含む「大阪堺市民ネット」の9人が、3月10日仙台空港から平泉中尊寺を訪問し、午後陸前高田市一本松と大船渡駅前の中心市街地(工事中)を訪れ、復興状況を見物しました。夜は大船渡温泉で夢ネット大船渡会員ら14名との交流を行いました。

震災6年目の3月11日は小友町字茗荷の小友地蔵尊を訪れ、平泉中尊寺の破石僧侶による法要に参列し、東日本大震災の犠牲者の冥福を祈りました。大阪の皆さんは、小友地蔵尊を管理しています近所の志田勘一郎さん宅に寄った後、11日の宿泊先の気仙沼市大島へ向けて出発しました。

復興ニュース合本号 発行費ご寄付に感謝!

300部発行 A4版 1冊の重量 1,924g・736頁

夢ネット大船渡は震災後6年間発行して参りました復興ニュース。さらに平成21年5月から平成24年5月まで発行していました市民活動情報誌「みらい」と一冊の本にして、震災前後の気仙地方の市民活動や復興への記録を後世に残したいとの目的で、この度復興ニュース合本号として発行しました。

これまで270部ほど各方面へ発送いたしました結果、各方面から様々な喜びの声を頂きました。「記憶より記録」との格言を紹介し、記録がいかに大切であるかとのメールもありました。

◆ ハガキや手紙

大きな物が郵便ポストにぎっしりで取り出すのに大変でした。何かと開けたら、なんとびっくり復興ニュース合本号、なつかしいやらありがたいやら、何んと涙が流れ、一気に眼を通し、言葉にならない宝物でした。下の絵手紙もその一つ、島田市の宮地文子さんからは、これまでも何度も絵手紙等で励まされました。

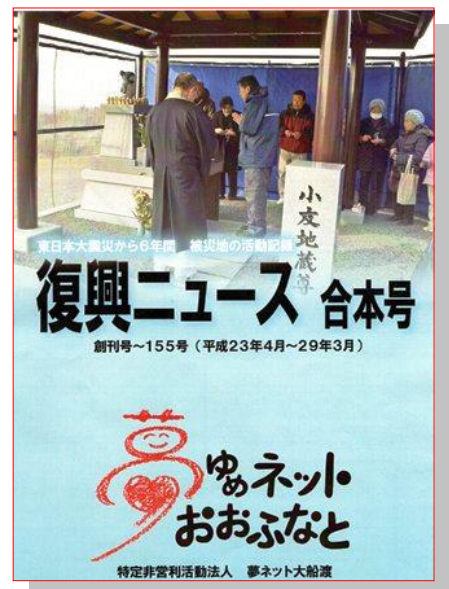


◆ 多くのメールも受けました

昨日、待望の合本号が手元に届きました。勇んで開封を致しました。まずは、立派で貴重な本にびっくりです。読み重ねて行くうちに、様々な思いがこみあげてきて眼がしらが潤んで来ました。小職の投稿も、いの一に立派な写真付きで掲載され、一生の宝物となりました。本当に有難う御座いました。

大船渡市・陸前高田市・住田町の図書館、岩手県立図書館や国立国会図書館へも送りました。

◆ 残部が少しあります。必要な方は夢ネット大船渡へご連絡下さい。



陸前高田市内 1年間の手芸講習で作った「つるし雛」を飾る



高田一中仮設



住田町中上仮設



高田町 中田団地

平成28年度の陸前高田市内の手芸講習は、ジャパン・プラットフォームの助成を受けて、10ヵ所(内一ヵ所は住田町中上仮設)で開催して来ました。29年3月に「つるし雛」を飾るために、28年4月からそのパーツづくりを進め、手芸参加者も月ごとに縁起の良い金魚、巾着、なすび、椿、ふくろう、ニンジン等をひとつずつ作って来ました。

29年3月の各会場ごとにつるし雛を飾りました。そして多くの場所から3月25日・26日の陸前高田市コミュニティホールの「おらほのアート展 in 陸前高田」へ出品しました。

会場の天井から吊るしたつるし雛の多くは、夢ネット大船渡が開催しました手芸講習参加者の作品でした。



陸前高田市内の手芸講習は28年度で終了



平成29年度も陸前高田市内の手芸講習を継続するため助成金申請を行いましたが、陸前高田市内だけでは広域でないため、助成を受けられませんでした。3月で終わりとなりましたので手芸講習参加者から残念がられました。本当に突然のことで申し訳ありません。

これまで手芸講習を指導してきましたお二人さんが、今後ボランティアで2ヵ所ほどの手芸講習を行うことにしています。

春祭り2017 「ふれあい動物園」 4月23日(日)10:00～ 再生の里ヤルキタウン 岩手一サファリーパークの協力

恒例の春祭り、“憩える！集まる！元気を発信する！みんなのコミュニティ広場”の再生の里ヤルキタウン広場で開催します。

★サブタイトルは

「春だ～スポーツだ！自然と動物に触れ合おう！」です。

★内容は、①ミニサッカー楽しみ方教室、

②ふれあい動物園

ラマ・ヤク・ロバ・ペンギン・ウサギ・モルモット etc、

③人気プロアーティスト

◇菊池秀樹/IN THE WIND / ひとり大道芸ヒロヤス

◇

④屋台・子供広場・バルーンアート体験・秋田の子供たちとの交流 ⑤“ゆめちゃん”もゲスト出演<ゆめちゃん体操>

主催 三陸気仙広域スポーツ溶く推進準備協議会(仮称)

問合せ先 再生の里ヤルキタウン

(0192) 55-3077 陸前高田市米崎町字脇ノ沢 49



最後の「三鉄駅弁列車」を運行



3月19日は夢ネット大船渡が行う最後の駅弁列車を運行しました。最後と聞き参加した方もあり、賑やかな反面寂しさもある車内でした。

平成25年4月の吉浜駅までの運転再開以来、約30回の900人ほどに駅弁列車へ乗車して頂いたこととなります。

今回は第5回ホラ吹き大会(平成21年開催)に出演し、ユーモア賞の表彰を受けた三陸町の岩城鉄郎さんも参加しましたので、おもしろいホラ吹き大会で発表した「地獄観光」を、列車内で話して頂き

ました。突然のお願いにもかかわらず、話してくれた岩城さんに心から感謝しました。

駅からウォーク 3月は恋し浜駅から甬嶺駅まで 春の海を眺めながら33人が参加し

28年度最後の駅からウォークは、3月25日(土)に、恋し浜駅から甬嶺駅までの約4キロのウォークでした。

当日は恋し浜トンネルの開通式でしたが、恋し浜駅はいつもの通りホタテデッキも閉まったままで平常どおりでした。

恋し浜駅前準備体操後、太平洋を眺めながら進むと、ウグイスの鳴き声しかも上手な鳴き声に初鳴きを聞いたと喜びました。鬼沢漁港では休憩し記念写真を撮りながら甬嶺駅へ向かいました。



甬嶺駅の海側には菜の花の種やスイセン球根を昨年秋に植えたので、どの程度成長しているものかみんな足で延ばし眺めました。菜の花はだいぶ成長していましたが、スイセンは海岸でもあるためか芽を出ただけでした。何時頃に花が開くものか予測がつかない状態でした。

盛駅到着後、カメラホールへ移動し年間完歩表彰式を行いました。平成28年度は11回開催し、全コース参加は2名、10回が3名、9回が4名、8回が1名の10名が表彰を受けました。また、参加者全員へ記念品が渡されました。

駅からウォーク 平成29年度も実施 4月15日(土) 桜が咲くかな～ 唐丹駅から本郷の桜ウォーク

◆ 日時 平成29年4月15日(土) 三鉄盛駅集合 午前8時40分まで
盛駅発9時13分 ⇒ 唐丹駅着9時55分 出発前の準備体操

◆ 唐丹駅出発 10時10分 ⇒ 小白浜漁港 ⇒ さくらトンネル ⇒ 本郷桜並木
⇒ 星座石 ⇒ 昼食 ⇒ 唐丹駅 往復全コース 約7⁺。

唐丹駅発(帰り)12時16分(天気がよければ14時43分)

◆ 参加費 一人 1,000円(乗車代等)

◆ 持参 昼食 傘 保険証

◆ 参加申込先 Tel 47-3271(夢ネット大船渡)

三鉄盛駅 夢ネット大船渡運営が終了 平成23年10月～29年3月まで

4月1日から 三鉄直営で運営



平成23年10月から、三陸鉄道(以下三鉄)盛駅は震災により列車が運休中でしたが、駅舎を利活用して「まちの賑わい創生」を目的に、岩手県から夢ネット大船渡が委託を受けて、交流の場、支援物資の配布場、手芸講習や演奏の場、さらに観光客への宿泊先や食事処などの紹介などなど、震災後の被災者の心の憩いの場所であり情報発信の場所として運営して来ました。

さらに、平成25年4月からは吉浜まで運行再開が始まり、乗車券等の駅業務も始まり、本格的な鉄道業者としての仕事が始まりましたが、その運営の基本姿勢は、はみんなに親しまれるローカル鉄道三鉄を目指しました。

者としての仕事が始まりましたが、その運営の基本姿勢は、はみんなに親しまれるローカル鉄道三鉄を目指しました。

平成23年10月から、東京の認定 NPO 法人ヒューマンライツ・ナウによる「無料法律相談」が始まり、盛駅で事前受付を行い5年半の間に86回開催し75件の相談に対応しています。

また、全国から送られました支援物資の配布場所としても大いに役立ちました。最近では子供服の交換場所としても活用しました。

イベント列車では歌声列車が好評でしたが、各所にカラオケを楽しめる場所が増えたことにより参加者が少なくなったことから最近では開催しませんでした。最後まで行ったのは駅弁列車でした。碓石給食提供の「恵みづくり弁当」は、海産物が豊富で大変喜んで頂きました。車内では被災ガイドや漫談・手品の披露など楽しみも多かった企画でした。

そして何と言いましても大きな成果は、全国からの支援者が盛駅に寄って頂き、交流が出来たことです。これほどまでに被災地を思い温かい支援を行って頂けることに頭が下がる毎日でした。

そうした支援者の気持ちにこと応えるために、毎朝盛駅広場のゴミ拾いを行いました。大船渡市のイメージや三鉄盛駅のイメージをよくするために、職員のよい対応と駅舎内外や広場が綺麗にしておきたいと願って行って参りました。

夢ネット大船渡が三鉄盛駅運営は止めましたが、今後とも三鉄支援は続けて参りますので、色々の情報をお知らせ下さるようお願いします。

皆様のご協力に対し重ねて心からお礼を申し上げます。



今月から「復興ニュース」をネットだけとなります

平成29年3月までは紙により3000部発行して来ましたが、4月からはネット発信だけとなりますのをお許しください。

事務所 〒022-0003 岩手県大船渡市盛町字内ノ目 14-15
NPO 法人夢ネット大船渡 理事長 岩城恭治
Tel・fax 0192-47-3271
メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp
ホームページ 「NPO 法人夢ネット大船渡」検索願います